

福島県生活環境部
消費生活課
電話(直通) 024-521-7736

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、11月10日～14日に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果（非定店調査）

（単位：円、消費税込み）

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	11月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	160	134	▲16.3
		セルフ	155	132	▲14.8
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	143	125	▲12.6
		セルフ	137	121	▲11.7
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	2,033	1,530	▲24.7
		セルフ	1,957	1,502	▲23.2
	配達価格、18ℓ	一般店舗	2,143	1,701	▲20.6
LPガス	一般家庭用、10m ³	一般店舗	7,526	7,607	1.1

◎ 11月調査では、ガソリン、軽油、灯油の3品目が大幅に値下がりした。

原油価格の下落により、ガソリンが対前月比26円安(▲16.3%)、軽油が対前月比18円安(▲12.6%)、灯油が対前月比503円安(1ℓあたり27.9円、▲24.7%)となり、これらの3品目は3か月連続の価格下落となった。

ガソリン価格が130円台となったのは、昨年6月調査(138円)以来1年5か月ぶりであり、軽油及び灯油もほぼ1年前の水準まで価格を下げている(昨年11月調査：軽油128円、灯油1,536円)。

LPガスは、対前月比81円高(1.1%)の価格上昇となった。

原油価格の下落基調が続いているため、石油元売においては11月下旬の卸価格引き下げを表明しているところもあるが、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく必要がある。

[参考：調査方法等]

(1) 県内7振興局において、調査期間(上記記載)に調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査(各調査店舗における価格は、調査期間中における任意の調査日・時間現在の価格)。

(2) 各振興局における調査店舗数は次のとおり

ガソリン：一般店舗5、セルフスタンド2、 軽油：一般店舗5、セルフスタンド2

灯油(店頭)：一般店舗5、セルフスタンド2、 灯油(配達)：一般店舗7

LPガス：一般店舗7

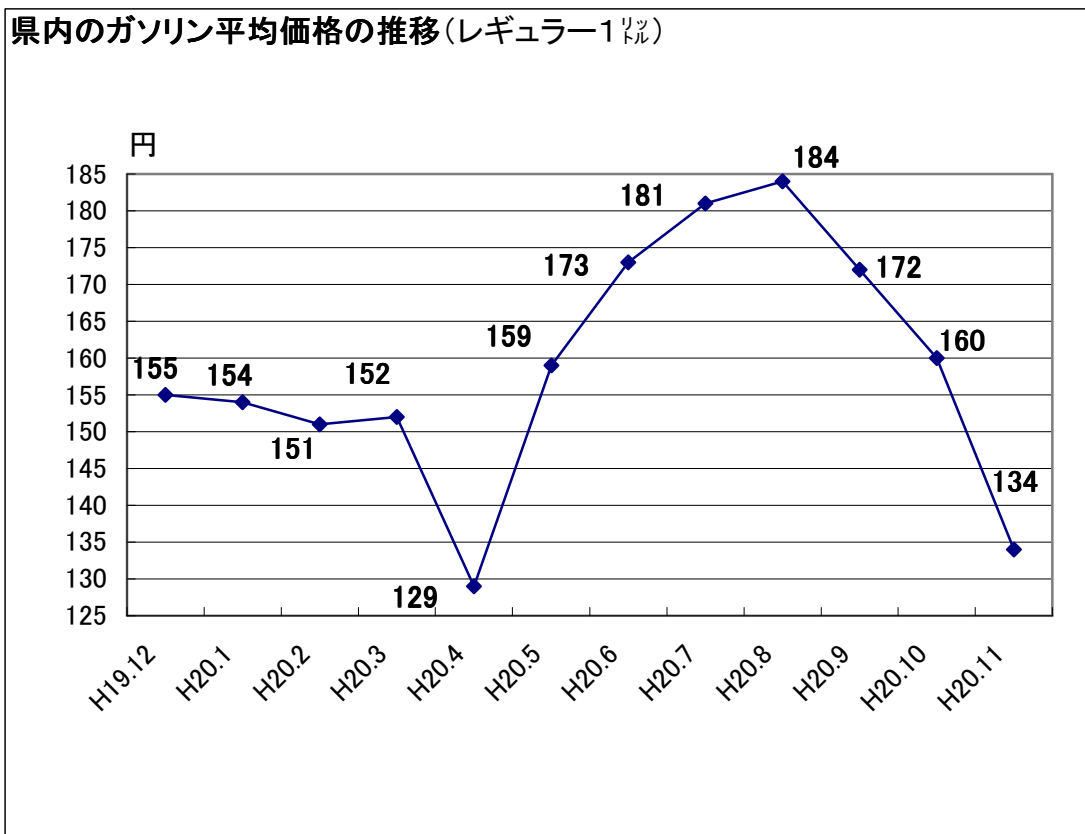
(3) 上記の結果は7振興局における調査結果の平均値。

例：ガソリン(一般店舗)：7振興局×5店舗＝35店舗の平均値

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

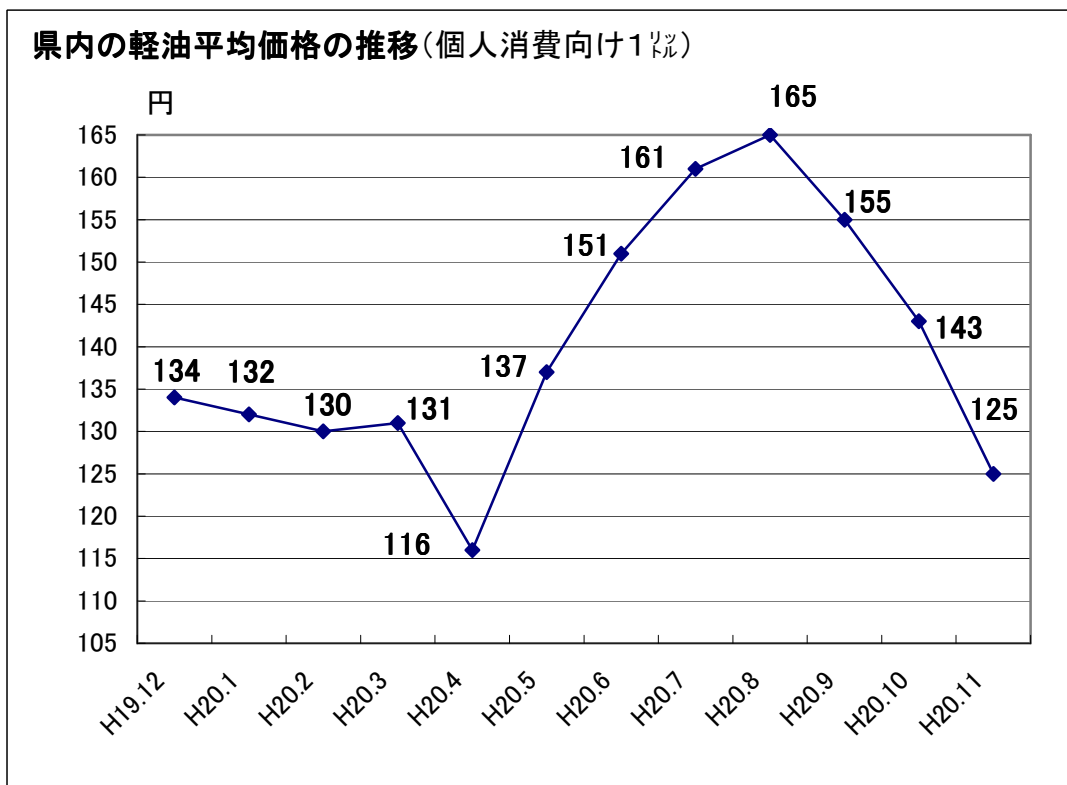
※ 一般店舗価格



◎ 10月調査と比較し、11月は26円値下がりし134円となった。

(2) 軽油価格

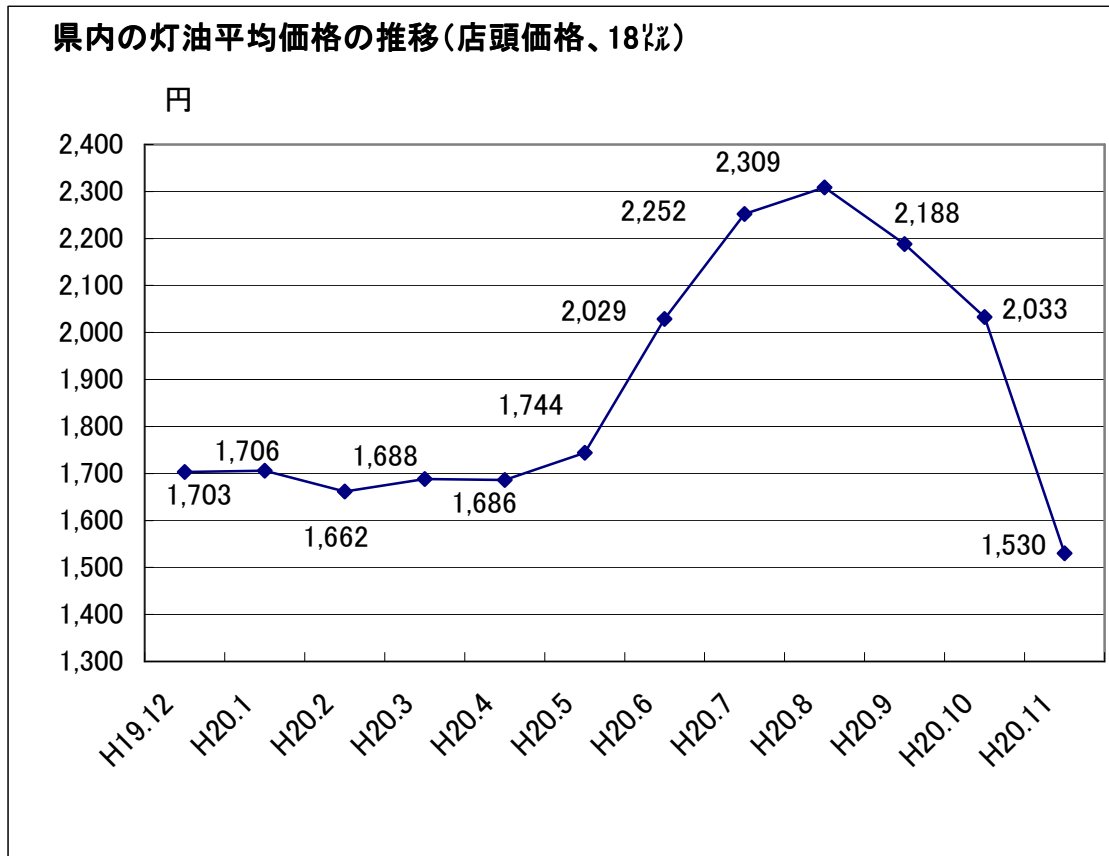
※ 一般店舗価格



◎ 10月調査と比較し、11月は18円値下がりし125円となった。

(3) 灯油価格

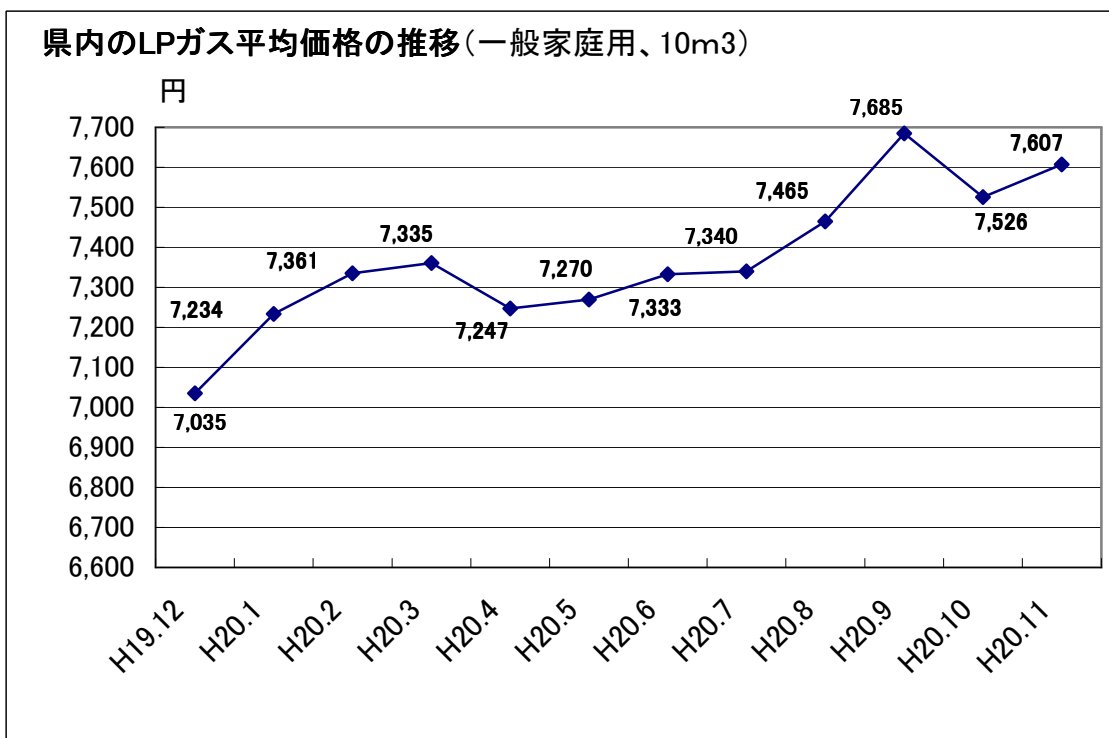
※一般店舗価格



◎ 10月調査と比較し、11月は503円(1ℓあたり27.9円)値下がりし、1,530円となった。

(4) LPガス価格

※一般店舗価格



◎ 10月調査と比較し、11月は81円値上がりし、7,607円となった。